

昨年度よりも全ての教科の正答率が上がり、全国平均を上回りました。

【教科全体】 ※偏差値

(1年生)

国語		
	全国	尾道市
偏差値	50.0	51.2

(1年生)

数学		
	全国	尾道市
偏差値	50.0	51.7

(1年生)

理科		
	全国	尾道市
偏差値	50.0	50.5

(2年生)

社会		
	全国	尾道市
偏差値	50.0	51.0

【領域別】 ※正答率

(1年生)

国語		
領域	全国	尾道市
話すこと・聞くこと	86.0	86.8
書くこと	56.9	57.0
読むこと	51.5	52.2
伝統的な言語文化	57.2	61.4

(1年生)

数学		
領域	全国	尾道市
数と式	58.2	62.5
図形	51.9	54.1
関数	53.3	56.5
資料の活用	44.0	47.8

(1年生)

理科		
内容	全国	尾道市
エネルギー	69.4	70.2
粒子	54.7	52.7
生命	74.7	77.0
地球	61.3	63.6

(2年生)

社会		
内容	全国	尾道市
世界の様々な地域	58.3	61.7
原始から古代の日本	60.6	63.2
中世の日本	50.6	48.9

【国語】

○領域別比較

全ての領域が全国平均を上回っている。

「話す・聞くこと」+0.8ポイント 「書くこと」+0.1ポイント 「読むこと」+0.7ポイント 「伝統的な言語文化」+4.2ポイント

【数学】

○領域別比較

全ての領域が全国平均を上回っている。

「数と式」+4.3ポイント 「図形」+2.2ポイント 「関数」+3.2ポイント 「資料の活用」+3.8ポイント

【理科】

○領域別比較

4領域中3領域が全国平均を上回っている。

「エネルギー」+0.8ポイント 「粒子」-2.0ポイント 「生命」+2.3ポイント 「地球」+2.3ポイント

【社会】

○領域別比較

3領域中2領域が全国平均を上回っている。

「世界の様々な地域」+3.4ポイント 「原始から古代の日本」+2.6ポイント 「中世の日本」-1.7ポイント

○国語、数学は、全ての領域において、おおむね定着していると考えられます。

○理科は、「粒子」領域の定着が不十分であると考えられます。

○社会は、「中世の日本」領域の定着が不十分であると考えられます。

今後引き続き授業改善の取組を進めていきます。